

東地協 ニュース 2024.12 第46号



年の瀬に寄せて

(一社) 東京都地質調査業協会

監事 倉持 知二

(株式会社 建設地盤 取締役)

年明けから能登半島地震、羽田での航空機事故と痛ましいニュースが列島を駆け巡り、「この一年、果たしてどんな年になることやら・・・」と重い心でスタートを切りました。被害に遭われた方々に、心よりお見舞い申し上げます。

しかし、春からのドジャース大谷翔平選手の大活躍やパリ五輪での日本人選手たちの活躍が、私たちの心に明るさと希望をもたらしてくれた・・・そんな一年だったと感じています。

コロナ禍から脱却し平常の生活が戻ってくると信じていたら、この4年の間に変わってしまい困った状況になっていることもあります。なかでも「人手不足」は地質調査業界に限らず大きな問題となっています。そこで、せっかく地質調査業界に足を踏み入れてくれた人にどうしたら長く続けてもらえるか考えてみます。

まず一番の問題は現場の環境です。夏は非常に暑く、特に昨今の猛暑では命の危険さえ背中合わせ。逆に冬はメチャクチャ寒い。ですが、現場で長年仕事されている方々はそれなりに工夫し対処しています。この職人の知恵をしっかり受け継いでほしい。

全国各地を回るという仕事の特性を活かし、地質や地盤の知識と地方の歴史や特産品などの文化をかみ合わせ、仕事に対する興味を深めてもらう。また、これは地質調査業界に限ることではありませんが、仕事だけではなく職場内での環境づくりが大事だと思います。もう辞めたいなどと悩んでいる方がいる場合は相談にのり、対話することによって解決策を模索する。これらの施策が人手不足解消の一助になったらと願っております。

一方、監事として東地協を見ると、会長・副会長をはじめ各委員の方々それぞれのポジションで様々な活動に力を尽くしてくださっています。これにより、協会の「地位向上」が進んでいると感じます。

皆さん、今後も技術力を高め、防災・減災対策など少しでも社会に貢献できるよう力を合わせてまいりましょう。

今年も残すところわずかとなりました。皆さん、健康に気を付けて来年は安心・安全な年を迎えられますように心よりお祈り申し上げます。

● 会議報告等

○ 理事会

1. 令和6年度 第4回

日時：令和6年7月18日（木）

- (1) 前回議事録の確認
- (2) 東京都財務局・建設局との意見交換会 要望事項の検討
- (3) 令和7年度東京都予算要望ヒアリング（立憲民主党）
- (4) 災害対策セミナーin 東京について
- (5) ボーリングマシン特別教育講習会の開催について
- (6) 令和6年度入職者勧誘活動「大学生対象セミナー」について
- (7) 会員の再入会について
- (8) 令和6年度 建設局災害対策科研修 講師派遣
- (9) 総務・広報委員会
 - 1) 第2回委員会報告（5月29日）
 - 2) 第3回委員会報告（7月3日）
- (10) 技術委員会
 - 1) 第3回委員会報告（6月19日）
 - 2) 第4回委員会報告（7月17日）

2. 令和6年度 第5回

日時：令和6年9月3日（火）

- (1) 前回議事録の確認
- (2) 東京都財務局・建設局との意見交換会要望事項について
- (3) 各事務所との意見交換会日程について
- (4) 立憲民主党及び自由民主党の
令和7年度東京都予算要望について
- (5) 災害対策セミナーin 東京について
- (6) 令和6年度入職者勧誘活動「大学生対象のセミナー」
の打合せについて
- (7) 東京都住宅政策本部及び財務局からの依頼
- (8) ボーリングマシン安全衛生特別教育講習会
- (9) 災害時における支援実施体制の構築に関する会員
への協力依頼「回答結果」
- (10) 総務・広報委員会
 - 1) 第4回委員会報告（8月7日）
- (11) 技術委員会
 - 1) 第5回委員会報告（8月21日）

3. 令和6年度 第6回

日時：令和6年10月31日（木）

- (1) 前回議事録の確認
- (2) 東京都建設局12出先事務所との意見交換会結果について
- (3) 東京都との意見交換会について
- (4) R6年度入職者勧誘活動「大学生対象セミナー」について
- (5) 東地協ニュース第46号 巻頭言執筆者について
- (6) 令和7年度東京都予算要望ヒアリング結果について
- (7) 東京都住宅政策本部「地盤調査の実務」技術研修について
- (8) 東京都財務局「盤ぶくれ、ヒービング、ボイリング」
に関する技術指導
- (9) 総務・広報委員会
 - 1) 第5回委員会報告（9月20日）
 - 2) 第6回委員会報告（10月15日）
- (10) 技術委員会
 - 1) 第6回委員会報告（9月18日）
 - 2) 第7回委員会報告（10月16日）

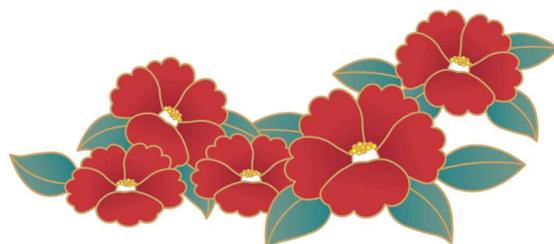
4. 令和6年度 第7回

日時：令和6年12月5日（木）

- (1) 前回議事録の確認
- (2) 東京都との意見交換会について
- (3) R6年度入職者勧誘活動「大学生対象セミナー」について
- (4) 東京都建設局 北多摩南部建設事務所 研修依頼について
- (5) 東京都住宅政策本部「地盤調査の実務」開催結果について
- (6) 令和6年度港湾局現地対策本部連絡協議会
- (7) 建設業における働き方改革の推進と将来の担い手の確保に向けた要請書
- (8) 総務・広報委員会
 - 1) 第7回委員会報告（11月14日）
- (9) 技術委員会
 - 1) 第8回委員会報告（11月19日）

5. 次回理事会開催予定

日時：令和7年2月12日（水）



☆ トピックス(協会行事等紹介)



◎ 若手技術者向け地盤環境技術講習会

日 時： 令和6年7月3日(水) 13:20～17:30

会 場： 測量地質健保会館

内 容： ・東京臨海部の地形・地質
・東京臨海部の防災
・はじめての地盤環境調査
・東地協の取組みの紹介

講 師： 協会技術委員会 環境部会

技術副委員長 西村 修一

技術委員 百瀬 忍

技術委員 摺建 友広

技術委員 橋本 佳明

参加者： 15名



◎ 令和6年度 防災協定に基づく

支援実施体制の試験運用結果

日 時： 令和6年8月7日(水) 13:00

内 容： 災害が発生したと想定し、当協会より上記の日時に防災協定ご担当者へ支援要請のメールを配信し支援内容を返信して頂きました。

参 加： 23社 (内 返信あり 20社)



◎ 令和6年度 東京都・板橋区合同総合防災訓練 [防災展示]

日 時： 令和6年9月1日(日) 9:00～13:00

会 場： 東京都立城北中央公園

内 容： 台風第10号の影響を鑑みて中止



◎ 第6回「災害対策セミナーin 東京」※ 3団体共催

主 催： (一社) 東京都測量設計業協会
(一社) 建設コンサルタンツ協会関東支部
(一社) 東京都地質調査業協会

後 援： 東京都

日 時： 令和6年9月30日(月) 13:00～17:00

会 場： 新宿区立角筈ホール

内 容：

【基調講演】

『知って備えよう～気象庁の防災情報と最近の
取り組みを交えて～』

気象庁 東京管区気象台 気象防災部

地火山課長 飯野 英樹氏

【東京都及び各団体の防災・減災の取組みについて】

『東京都における災害時における取組みについて』

東京都総務局, 建設局, 港湾局

『災害対策に向けた東京都測量設計業協会の活動報告』

(一社) 東京都測量設計業協会

『東京都における災害時の地質リスク』

(一社) 東京都地質調査業協会

講師：技術副委員長 長谷川 理

『災害時における建設コンサルタンツ協会の取組み』

(一社) 建設コンサルタンツ協会関東支部



◎ ボーリングマシン安全衛生特別教育講習会 (秋期)

※ 協力： 東邦地下工機(株)

後援： (一社) 全国さく井協会,

(一社) 日本アンカー協会

(一社) 全国特定法面保護協会

(一社) 日本グラウト協会

(一社) 関東地質調査業協会

日 時： 令和6年10月11日(金), 12日(土)

場 所： <学科> エッサム神田ホール (東京都千代田区)

<実技> 東邦地下工機(株) (東京都品川区)

講 師： 東邦地下工機(株) 企画開発本部

片山 浩明氏 (協会外部理事)

内 容：

<学科> ① ボーリングマシンに関する知識
「基礎知識・構造」「運転及び点検・整備」

② ボーリングマシンの運転に必要な
一般事項に関する知識「施工・力学と電気」

③ 関連法令「関係法令・災害事例」
 <実技> 運転及び安全のため合図，運転実技

参加者：46名



<学科講習>



<実技講習>



◎ 講師派遣

1) 東京都建設局への研修講師派遣

※ 東京都土木技術支援・人材育成センターからのご依頼

研修名：「災害対策科」

2日間の研修のうち、下記のパートを担当

日時：令和6年8月1日(木) 9:30～10:15

会場：オンライン講習

対象：災害対策事業に携わる職員 等

内容：東京における災害時の地質リスク

講師：技術委員長 川井 康右



2) 東京都住宅政策本部技術研修へ講師派遣

研修名：「建築構造の実務（地盤調査）」

日時：令和6年 11月22日(金) 13:10～16:45

会場：東京都庁第二本庁舎 1階入札室B

対象：設計・工事監理等を行う職員

内容：（下表参照）

講師：（下表参照）

内 容	講 師
1. 東京都における地形・地質概要と地質リスク	技術委員 長沢 幸人
2. 地盤調査計画の立て方	
3. 調査の方法	技術委員 山内 政也
4. 地盤調査結果の活用	技術副委員長 長谷川 理
5. 掘削底盤の安定問題	技術委員長 川井 康右
6. 計算演習	
7. 質疑応答	

◎ R6 年度入職者勧誘活動「大学生対象セミナー」

日 時	会 場	参加者
10月28日(月)	東京海洋大学 品川キャンパス	3年生中心 25名
11月8日(金)	東京理科大学 野田キャンパス	3年生中心 53名
12月6日(金)	千葉工業大学 津田沼キャンパス	2年生 140名

内 容：

【前半】地質調査の基礎知識、日本の地形、
 インフラ整備における役割、仕事内容、
 調査の流れ等について

【中半】洋上風力事業での地質調査について

【後半】地質調査会社の仕事内容、キャリアプラン、
 資格取得、仕事のやりがい等について

講 師：【前半・後半】総務・広報副委員長 村上 琢志
 総務・広報委員 田村 英明
 総務・広報委員 大野 弥治
 総務・広報委員 星田 正人

【中半】 技術委員長 川井 康右
 川崎地質(株) 齋藤 琢也 氏



<東京海洋大学>



<東京理科大学>

◎ 東京都との意見交換会（建設局，財務局）

東京都建設局及び財務局との意見交換会を開催し、以下のとおり協会活動報告と都が発注する地質調査業務に関する要望を提示しました。

【東京都 建設局】

日時：令和6年11月25日(月) 10:00～11:00
場所：都庁第二本庁舎 5階 5B会議室

出席者：[東京都建設局 6名]

- 前田技術管理課長
- 渡技術管理課課長代理（調整）
- 飯嶋技術管理課課長代理（設計）
- 清水技術管理課課長代理（積算）
- 平井技術管理課課長代理（施工）
- 須藤技術管理課主任（設計）

[東京協会 8名]

- 網代会長
- 長谷川副会長
- 岡部専務理事（事務局長）
- 川井技術委員長
- 蓑輪総務広報委員長
- 村上総務広報副委員長
- 杉浦総務広報副委員長
- 猿田総務広報委員

- 議 事：1) (一社)東京都地質調査業協会の活動状況
2) 意見交換

◆建設局への要望事項

- ①東京都建設局積算基準（調査・設計編：令和6年10月版）に準拠した適切な仕様・費目の計上
- ②市場単価適用月の開示
- ③見積徴収単価の開示
- ④設計変更の適正な履行

【東京都 財務局】

日時：令和6年12月11日(水) 14:00～15:00
場所：都庁第一本庁舎 15階 15A会議室

出席者：[東京都財務局（経理部） 4名]

- 須藤契約調整担当部長
- 白田契約調整担当課長
- 米倉契約調整技術担当課長
- 近江総務課課長代理（契約調整担当）

[東京協会 8名]

- 網代会長
- 長谷川副会長
- 岡部専務理事（事務局長）
- 川井技術委員長
- 蓑輪総務広報委員長
- 村上総務広報副委員長
- 杉浦総務広報副委員長
- 堀江総務広報委員

- 議 事：1) (一社)東京都地質調査業協会の活動状況
2) 意見交換

◆財務局への要望事項

- ①災害協定を単独加点に
- ②財務局入札参加条件の緩和
- ③積算基準改定時期の前倒し
- ④総合評価方式における価格点算出の見直し



■ 会員(正会員・賛助会員)動静

(1) 会員の入会

[正会員] ※令和6年8月入会

- ・(株) 地圏総合コンサルタント

代表者：代表取締役 佐渡 耕一郎 氏

住 所：〒116-0013 東京都荒川区西日暮里 2-26-2

TEL：03-6311-5150

FAX：03-3801-9211

(2) 代表者変更

- ・総合地質調査(株)

[新] 代表取締役 蛭川 泰親 氏

[旧] 代表取締役 蛭川 勉 氏

- ・日本物理探査(株)

[新] 代表取締役社長 内田 篤貴 氏

[旧] 代表取締役社長 石田 定 氏

住所・代表者・会社名等の変更がございましたら、お手数ですが協会事務局までご連絡をお願い致します。
(協会事務局 TEL 03-3252-2963)

▲ 行事日程

日 程	行事名・内容等
1月20日(月)	(関東) 新年賀詞交歓会
4月頃	(東京) R7年度 ボーリング講習会(春) [予定]
5月頃	(東京) 第41回定時総会
5月19日(月)	(関東) 第11回定時総会
6月20日(金)	(全地連) 道路防災点検講習会



お店紹介

市ヶ谷の防衛省向いのウラ、かくれ洋食屋さん
「キッチン水野」



「あ〜、ふつうの洋食をたべたい。」という望みは、昨今では贅沢なほうの話になってきました。そんな望みをかなえてくれる、「キッチン水野」。もともとは東新宿の抜弁天にあったそうで、その頃からのお客さんも通ってくるそうです。

ランチタイム 11~15時はランチ定食メニューのみ、¥1,000くらいで気楽に「ふつうの洋食」にありつき、「これがいいんだよな〜」と自分にも何か言い聞かせるひとときでしょうか。ワタクシが気になったのは、「ごはんがキラキラしている」ところ、お米がいいみたいです。さらに「ちょこんと一品」、煮物が付いていたりして、家庭的なところがあたりと、何気なく営業している風を装い、どうも手が抜けないところが垣間見える、そういうところがお客さんの付いているワケと推定されます。

夕食タイム 17~(21時L.O.) 22時なら、いわゆる「洋食メニュー」からゆっくり選べます。四ツ谷とか市ヶ谷で仕事の区切りがついたときは、安心して普通の「洋食ごはん」にありつける貴重なお店ではないでしょうか。

店名：キッチン水野

住所：東京都新宿区市谷本村町3-3 (防衛省正門向い、市ヶ谷寄りのウラ道)

電話：03-6457-5169

営業：月~土、昼11:00~15:00、夕17:00~22:00(L.O. 21:00)

定休：日曜日

交通：JR四ツ谷駅(四ツ谷口) 歩9分

東京メトロ市ヶ谷駅(7番出口) 歩4分



(取材：M.O
掲載了承済)

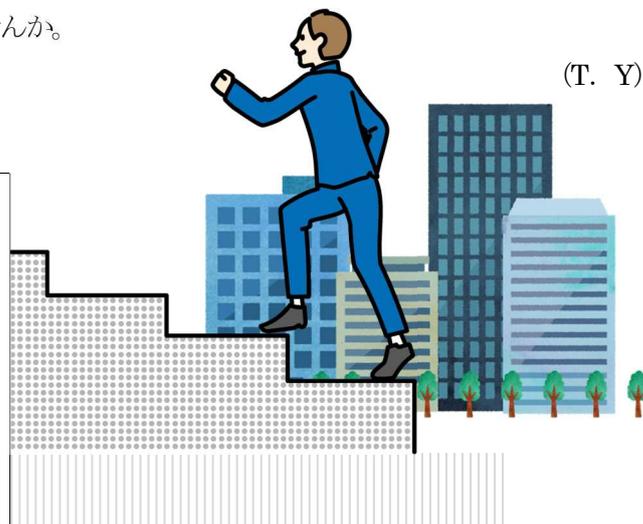
■ 編集後記

40 を過ぎた頃から、会社の同僚とも健康に関する話をする機会が増えました。若い頃はそのような話ばかりしている先輩を見て歳はとりたくないと思っていたが、自分も例にもれずそのような話ばかりしています。何か運動でもと思うのですが、体を動かそうにも息がすぐきれるし、腰は痛いという情けない状況です。

でもそんな自分でもできることがありました。それはウォーキングです。これまで日々の通勤で毎日 6,000 歩くらいは歩いていたのですが、太る一方だったので、思いきって毎日 10,000 歩に目標を設定しました。いざ始めてみると、いつもの景色に新しい気付きがあったり、少し遠回りして新しいお店を発見したりと案外楽しいものです。そんなこんなでウォーキングを継続していたところ、体重が 6 キロくらい減りました。始めた当初は体重の変化などは全然なかったのですが、4 カ月目くらいから急に体重が落ち始めました。結果が出ると人間頑張れるもので、現在も継続中です。

元プロテニスプレーヤーの松岡修造さんの話で「100 回叩くと壊れる壁があったとする。でもみんな何回叩けば壊れるかわからないから、90 回まで来ていても途中であきらめてしまう」とおっしゃっていました。仕事でなかなか結果が出ないことが多いですが、諦めず少しずつ前に進めていこうじゃありませんか。

(T. Y)



東地協ニュース 2024.12 第 46 号

発行・編集 一般社団法人東京都地質調査業協会

〒101-0047 東京都千代田区内神田 2-6-8 (内神田クレストビル)

TEL 03-3252-2963 FAX 03-3252-2971

<https://www.tokyo-geo.or.jp/> E-Mail info@tokyo-geo.or.jp

2025年も よろしくお祈いします

